

2024年2月8日
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

2024 スポーツクライミング国際競技大会 ユース日本代表選手選考基準（スピード種目）

1. 権限の所在および決定の方法
国際競技大会に派遣する日本代表選手を選考する最終的な権限は公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下「当協会」という。）にある。選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が推薦し、常務理事会で承認することによって決定する。
2. 選手選考方針および選手の義務
 - (1) IFSC クライミングユースの国際競技大会の各カテゴリーで優勝し、恒久的に多くの日本選手が世界で活躍できる場を創り出す。
 - (2) 当該種目の強化選手の中より、国内選考大会の実績および個人のベストタイムをもとに国際競技大会のスピード種目にユース日本代表選手として選考する。
 - (3) 選考された選手は、当協会が定める規程やルールを遵守すること。
3. 選考対象資格
2024年スポーツクライミングユーススピード強化選手
4. 選考人数
2024年スポーツクライミングユーススピード強化選手のうち、各カテゴリー最大3名ずつ選考する。
5. 国際競技大会における選手選考基準
 - (1) 各競技大会および各カテゴリーのスピード基準タイムを満たした SYC2024 の各カテゴリー優勝者
 - (2) ベストタイムが、各競技大会および各カテゴリーのスピード基準タイムを満たした上位選手より最大3名の枠が満つるまで選考する。

【スピード基準タイム】

- ① IFSC クライミングユース世界選手権 2024（場所・開催日共に未定）

	ジュニア	ユース A	ユース B
男子	6.00 秒	6.30 秒	7.10 秒
女子	9.00 秒	9.20 秒	9.50 秒

② IFSC アジアユース選手権 2024（場所・開催日共に未定）

	ジュニア	ユース A	ユース B
男子	6.50 秒	6.80 秒	7.60 秒
女子	9.50 秒	9.70 秒	10.00 秒

※ 各国際競技大会の開催 50 日前までに開催される IFSC および JMSCA の主催・共催・公認のスピード種目の大会による各カテゴリーのベストタイムランキングを使用する。

(3) IFSC クライミングユース世界選手権ソウル 2023 スピード種目における IFSC 枠保有選手

対象選手:林かりん

※ IFSC 枠保有選手は、IFSC ルールに従い、獲得した種目のみ参加できる。

※ IFSC 保有選手が、5(1)(2)のどちらかに重複する場合は、当該種目及びそのカテゴリーにおいて、スピード基準タイムを満たした選手より 5(1)(2)を除く最上位者を追加選考する。

6. 派遣選手決定および公表時期

派遣選手については、大会開催 50 日前を目処に決定し、大会開催前までに当協会ホームページにて公表する。

7. その他

- ・ IFSC ルールが変更された場合および大会要項の変更があった場合には、選手選考基準も準じて改定をおこなう。
- ・ 選手への渡航費や宿泊費等の補助の詳細については、2024 年度強化委員会予算決定後に選手へ通知する。
- ・ 本選考基準に記載された 2 つの国際競技大会以外の大会が開催される場合は、詳細が決まり次第選考基準を別途発表する。

以上